

2025
9.29(月)

19:00 開演
(18:30 開場)

《旧第四銀行で聴く古楽コンサートシリーズ》その14

残暑のバロック ヨーロッパ諸国巡り

高田まちかど交流館(旧第四銀行 高田支店)

《会場所在地》新潟県上越市本町3-3-2



バロック時代(17・18世紀)の音楽を古楽器の響きが生きる会場＝旧第四銀行の建物で。当時のスタイルのフルート、リコーダー、ガンバ、そしてチェンバロの響演でお楽しみいただきます。

前売3500円 / 当日4000円 / 学生2500円

* 60席限定 * 全自由席 *

プログラム

J. オトテール 組曲 ホ短調 op.2-4

F. パルサンティ ソナタ ハ長調 op.1-2

W. クロフト ソナタ ト長調

W. デ・フェッシュ ソナタ ニ短調 op.1b-2

G. Ph. テレマン トリオ・ソナタ イ短調 TWV42:a7

ほか

これまで上越での演奏会では、1つのテーマに沿って作品を選んでいくという形でプログラムを組みましたが、今回は様々な国の作品を取り上げる、さながら「西欧バロック音楽紀行」。

私達の演奏で《音楽のお国巡り》をおたのしみいただければ幸いです。

岡田 龍之介

■ 主催・前売予約・問合せ / PAK = TEL.090-3573-8731 (川合)

<https://sites.google.com/view/pak-dai4>

■ 後援 / 日本チェンバロ協会



国枝俊太郎 KUNIEDA Shuntarou / フラウト・トラヴェルソ、リコーダー
リコーダーを安井敬、フラウト・トラヴェルソを故 中村忠の各氏に師事。これまで東京リコーダー・オーケストラ、ルネサンスフルート・コンサート「ソフィオ・アルモニコ」のメンバーとして数々のコンサートに出演、CD録音にも参加する。2018年開催の「東京・春・音楽祭」において、ロシアの世界的ピアニスト、コンスタンチン・リフシツと共演する。現在はバロック室内楽を中心に、古楽器オーケストラによる数々の演奏会に出演するなど、幅広く活動している。バロック・アンサンブル「クラングレーデ」【ムジカ・レセルヴァータ】メンバー。



加藤 久志 KATOU Hisashi / ヴィオラ・ダ・ガンバ
洗足学園音楽大学・ジャズコースをベース専攻で卒業、同大学大学院修士課程・弦楽器コースをコントラバス専攻で修了。コントラバスを藤原清登氏に、ヴィオラ・ダ・ガンバを福澤宏、武澤秀平、小池香織の各氏に師事。2015年ニース夏期国際音楽アカデミーにてディプロマを取得。マリアンヌ・ミュラー氏のマスタークラスで学ぶ。これまでに藍原ゆき、中野哲也、ジョシュ・チータム、トーマス・バエテ、上村かおり 各氏のレッスンを受ける。2019-2020年、日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会の会報担当理事を担当。他に、エレクトリック・ベース、コントラバスでも演奏活動を行なっている。TJK音楽教室ヴィオラ・ダ・ガンバ講師。



岡田 龍之介 OKADA Ryunosuke / チェンバロ

慶應義塾大学、東京藝術大学卒業、藝大大学院修了。チェンバロを有田千代子、渡邊順生各氏に師事。全国各地で演奏活動を行ない、S.クイケン、D.ブリュッヘンほか国内外の優れたバロック奏者との共演を通じアンサンブル経験を深め、その表現力は高く評価されている。最近「ザロモン室内管弦楽団」や「Ars Nova新潟」の指揮者を務める等、指揮活動にも力を注ぐ。第13・23回山梨古楽コンクール審査員。ソロCD「銀色の響き」(レコード芸術 準特選盤)をはじめ10枚余りのCDをリリース。2017年まで都留音楽祭 講師。2022年まで洗足学園音楽大学 講師。古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」主宰。FM 鶴岡「クラシックの散歩道」パーソナリティ。日本チェンバロ協会 前会長。

★感染症拡大等の場合には、やむなく開催中止とする可能性もあります。この件のお問合せは9月25日以降にお願い申し上げます。